

市民に売却して孤児や障害児のための基金にするという。

寄贈先はタンザニア北部のキリマンジャロ州シハ県。副知事に相当するラシッド・キタンブリオ行政長官

郷の交通事情は悪く、自転車の寄贈を打診、市側が快諾した。茨木市が昨年度に処分した放置自転車は約2000台。市は「街の景観を損ねる放置自



タンザニアに贈られる自転車。大阪府茨木市職員（左）と大阪府職員（右）が確認している。

うパック」などで約9500万円をだまし取られる社債詐欺事件があったと発表した。

生野署によると、1人暮らしの女性宅に今年2月上旬ごろ、架空の証券会社の社員を名

四国が梅雨入り 気象庁は3日、四国地方が梅雨入りしたとみられると発表した。平年より2日早く、昨年より7日遅い。

【奥山智己】

届け竹灯りの歌

東日本大震災の仮設住宅に住む避難者が立ち退きを迫られ、不安が広がっている宮城県名取市の「愛島東部仮設住宅」。

その住民を励ます歌が神戸で作られ、CDが贈られた。ボランティア団体「神戸・市民交流会」事務局長の山川泰宏さん（76）は兵庫県西宮市に住のシンガー・ソングライター、堀内圭三さん（54）が補作詞し、作曲した。2人は「少しでも心が安らぎ、前を向いて歩けるとももしびになれば」と話す。

歌は「竹灯りの歌（愛島に捧ぐ）」。名取市の閑上地区では約800人が死亡・行方不明となった。仮設住宅

退去要求 名取の仮設住民にエール

には同地区の被災者32人が入居する。東日本大震災から3年の今年3月11日、山川さんらボラ

神戸の団体自作CD贈る

ンティア約60人は仮設の追悼行事に参加し、神戸から運んだ竹灯籠約300本をともした。夕闇に

がもともになっていく。竹がもともになっていく。竹がもともになっていく。

さないでくれ 竹灯りに込めたこの祈りが 天の魂に届くように（抜粋）



愛島東部仮設住宅で開かれた東日本大震災追悼行事。歌は「3・11」の文字が夕闇に浮かび、被災者とボランティアが手をつないで黙とうする光景をもとに作られた宮城県名取市で3月11日、立ち退き問題が浮上している愛島東部仮設住宅

住民らは、同じ場所に公営住宅を建設するよう市に要望している。自治会役員の長沼俊幸さん（51）は「寄り添ってもらい、一人じゃないという思いが勇気となる。歌は住民皆で聴いて、励みにしていきたい」と話す。CDなどの問い合わせは堀内さん（090・85520・3906）。

【桜井由紀治】

毎	8	5	8	3	4
---	---	---	---	---	---

雲仙普賢岳大火砕流 23年迎え追悼行事

死者・行方不明者43人を出した長崎県・雲仙普賢岳の大火砕流から23年を迎えた3日、普賢岳のふもとの同県島原市で追悼行事があった。市が「災害犠牲者追悼の碑」前に設けた献花所では、遺族や市民が犠牲者に白菊を手向けた。普賢岳は1990年11月17日、1989年6月に噴火。91年6月3日に大火砕流が発生、消防団員や報道関係者ら

43人が犠牲になった。賠償金仮払い決定 東電が異議申し立て

東京電力福島第1原発事故で福島県内から京都市内に避難した40代の男性に対し、東電が賠償金月40万円を仮払いするよう命じた京都地裁の仮処分決定を巡り、東電が3日までに同地裁に異議申し立てをしたことが分かった。東電は「異議申し立てをしたのは確かだが、詳細は差し控える」としている。

■栄西没後800年 建仁寺で法要

日本の臨済宗の祖・栄西（1141～1215）が開いた建仁寺（京都市東山区）で3日、没後800年を記念した「八百年大遠講法要」が始まり、関係者ら約450人が参列した一写真・森園道子撮影。午前10時、雅楽が流れる中を約30人の僧が法堂に入場。栄西像前には多くの供え物が置かれ、武者小路千家の千宗守家元が献茶した。建仁寺派の小堀泰蔵管長が栄西の遺徳をたたえる言葉を述べ、僧らが焼香した。栄西は比叡山で修行した後、中国・宋に渡り禅を学んで帰国。茶の普及にも努めた。法要は5日まで続き、4日は表千家が、5日は裏千家がそれぞれ献茶する。

